

教育原理

29年度 後期
10問

問 1

次の文は、「日本国憲法」第26 条の一部である。（ A ）・（ B ）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

すべて国民は、法律の定めるところにより、その保護する子女に普通教育を受けさせる（ A ）を負ふ。義務教育は、これを（ B ）とする。

（組み合わせ）	A	B
1	責任	保護者負担
2	責任	無償
3	義務	有償
4	義務	無償
5	義務	保護者負担

回答

4

解説

「日本国憲法」第26条より、正しい原文は以下の通りである。

すべて国民は、法律の定めるところにより、その保護する子女に
普通教育を受けさせる（A. 義務）を負ふ。

義務教育は、これを（B. 無償）とする。

「日本国憲法」第26条 解説

本条は、国民の教育に関する権利を規定するものであり、第1項は、いわゆる教育を受ける権利について保障し、第2項では、**教育を受けさせる義務および義務教育の無償について規定**している。第2項は「**教育を受けさせる義務**」とよばれ、**国民の三大義務のひとつ**とされる。

教育を受ける自由という**自由権**としての側面（学習権）と国家に対して合理的な教育制度・施設を設け、適正な教育の場を提供させるという**社会権**としての側面を持つ。

教育を受ける権利の中心は、**子供の学習権の保障**である。そのため、「一個の人間として、また、一市民として、成長、発育し、自己の人格を完成、実現させるために必要な学習をする権利を有すること、特に、自ら学習することができない子供は、その学習要求を充足するための教育を自己に施すことを大人一般に対して要求する権利」^[1]が保障されており、**保護者に対する義務が第一義的な義務の内容**となる。

国も無償による普通教育を受ける機会の提供が憲法上義務付けられる。義務教育の対象となる内容・期間については、普通教育とのみ憲法上では定められており、詳細については、法律の規定に委ねている。

問 2

次の文のうち、「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」の一部として正しいものを○、誤ったものを× とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A. 幼保連携型認定こども園に入園することのできる者は、満 3 歳以上の子どものみとする。
- B. 幼保連携型認定こども園には、養護教諭を置かなければならない。
- C. 幼保連携型認定こども園は、国、地方公共団体、学校法人及び社会福祉法人のみが設置することができる。

(組み合わせ)	A	B	C
1	○	○	×
2	○	×	○
3	×	○	○
4	×	×	○
5	×	×	×

回答

4

解説

- A-× 第11条「幼保連携型認定こども園に入園することのできる者は、満三歳以上の子ども及び満三歳未満の保育を必要とする子どもとする。」
- B-× 第14条「幼保連携型認定こども園には、園長及び保育教諭を置かなければならない。」とある。
養護教諭は義務ではなく、必要に応じて置くことができる。
- C-○ 記述通りである。

就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律

第一章 総則

（目的）

第一条 この法律は、**幼児期の教育及び保育が生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであること**並びに我が国における**急速な少子化の進行並びに家庭及び地域を取り巻く環境の変化に伴い**小学校就学前の子ども**の教育及び保育に対する需要が多様なもの**となっていることに鑑み、地域における創意工夫を生かしつつ、小学校就学前の子どもに対する教育及び保育並びに保護者に対する**子育て支援の総合的な提供**を推進するための措置を講じ、もって地域において**子どもが健やかに育成される環境の整備**に資することを目的とする。

問 3

次の【Ⅰ群】の記述と【Ⅱ群】の人名を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【Ⅰ群】

- A.イタリア初の女性医学博士。子どもは自ら発達する力を持っている、という考えに基づき、
幼児期には精神的発達の基礎として「感覚の訓練」が特に重要である、との観点から教具を開発した。
- B.ドイツの教育者。神と自然と人間を貫く神的統一の理念に基づき、「自己活動」と「労作」の原理を中心とした教育の理論を展開した。生まれたばかりの子どもでもあらゆる能力を本来自分の内にもっている、という思想のもとに恩物を開発した。

【Ⅱ群】

- ア. フレーベル (Fröbel, F.W.)
イ. モンテッソーリ (Montessori, M.)
ウ. ペスタロッチ (Pestalozzi, J.H.)

(組み合わせ)	A	B
1	ア	イ
2	ア	ウ
3	イ	ア
4	イ	ウ
5	ウ	ア

【フレーベル】… ドイツの教育者。幼児教育の祖といわれ、1840年に現在の幼稚園の原型となる幼児教育施設である幼稚園（Kindergarten）を開設した。遊びを重要視し、恩物という遊具を考案した。著書：「人間の教育」（1826年）

【モンテッソーリ】… イタリアの医学博士。ローマのスラム街で「子どもの家」を開設した。幼児期は感覚の訓練をすることが大切であると考え、モンテッソーリ教具という感覚教具を考案し、彼女の行った理論と実践はモンテッソーリ・メソッドと名付けられた。著書：「子どもの発見」「子どもの秘密」

【ペスタロッチ】… スイスの教育者。貧民の子どもたちへの教育を特に重視し、ノイホーフ貧民学校や国民学校を開いて教育を行った。知識を言葉ではなく実物や絵を見せて習得させる直感教授が子どもの教育の基本だと考えた。著書：「隠者の夕暮」「リーンハルトとゲルトルート」「ゲルトルートの児童教育法」「白鳥の歌」など

問 4

次の文の著者として、正しいものを一つ選びなさい。

自分の生活に或系統をつけた時に、生活興味が起つて来ると云ふ大きな問題であります。其の意味からしまして、幼児をして断片の生活を或中心へ結び付けさせて行く事が出来るならば、幼児の興味を深からしめ、又幼児の生活を、一層生活として発展させて行く事が出来ます。すなはち此所に誘導の問題が起つて来るのであります。指導だけならば「ああそれかい。それを斯うしようとするのかい。ブランコを漕ぎ度いのかい。絵が書き度いのかい。」と言つてその時その子を指導して居ればいゝのですが、誘導はそれ以上のことです。

1. 鈴木三重吉
2. 城戸幡太郎
3. 橋詰良一
4. 倉橋惣三
5. 福沢諭吉

- 【鈴木三重吉】・・・ 1918年に児童文学雑誌「赤い鳥」を創刊した。童話や童謡を数多く掲載し、
(すずき みえきち) 児童文芸運動を起こすきっかけとなった。
- 【城戸幡太郎】・・・ 1936年保育問題研究会を設立し、日本における幼児保育の研究を進めた。
(きど まんたろう) 児童中心主義を批判し、大人が子どもを導き、子どもに要求する必要性を
主張した。著書：「幼児教育論」
- 【橋詰良一】・・・ 1922年に園舎を持たず野外の自然の中で子どもたちを保育する家なき幼稚園を
開設した。子どもの自主性を重視した。
- 【倉橋惣三】・・・ 東京女子師範学校附属幼稚園主事を長年務めた。恩物保育を批判し、子どもの
自発性や主体性を重視し、自由遊びを奨励した。子どもの興味や関心に基づき
時間割に縛られず保育する誘導保育を行った。著書：「幼稚園保育法真諦」
(1934年)
- 【福沢諭吉】・・・ 明治時代を代表する思想家、教育家。慶應義塾を設立した。
著書：「学問のすすめ」

→【生活を生活で生活へ】

倉橋惣三が幼稚園真諦で書いたことは。

その日本初の幼稚園は、

ヨーロッパの慣習を取り入れたもので、当時、ヨーロッパでは、フレーベル（1782～）が
幼児はもともと善の存在だから、幼児の内面を引き出す保育（教育）を行えばよい。

として、恩物（幼児のためのおもちゃ）
をとりいれた教育が実践されていました。

が、東京女子師範学校の幼稚園で、子どもたちが行儀よく机に座って、みんなが同時におもちゃで遊ぶ姿
を見て、倉橋 惣三は、これで本当に、こどもたちの内面を育てせるより良い教育が出来ているのか？
と疑問を感じたわけです。



→ 子ども達が、普段の遊びなどの生活の中から、困ったり、遊ぼうと思ったり、選んだり、
そんな子ども達自身の行動が、こどもたちの学びになると考える。

問 5

次の文のうち、正しいものを○、誤ったものを× とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A.ソクラテス（Sōkratēs）は、古代ギリシャのアテナイにアカデメイヤをつくった。

B.ルソー（Rousseau, J.-J.）は、ノイホーフに貧民のための学校をつくった。

C.デューイ（Dewey, J.）は、シカゴ大学に実験学校をつくった。

（組み合わせ）	A	B	C
1	○	○	×
2	○	×	×
3	×	○	○
4	×	×	○
5	×	×	×

回答

4

解説

A-×

【ソクラテス】・・・古代ギリシャの哲学者で、「無知の知」を説き、助産術（産婆術）という問答法で知られている。

アカデメイアをつくったのはソクラテスの弟子のプラトンである。（※次頁解説）

B-×

【ルソー】・・・フランスの哲学者で、子どもの発見者ともいわれている。

児童中心主義を提唱した。著書「エミール」など。

ノイホーフ貧民学校をつくったのはペスタロッチである。（※問3 解説参照）

C-○ 記述通りである。

以上より、正しい組み合わせは4である。

アカデメイア

哲学者であったプラトンが『アカデメイア』をつくった理由とは『哲人王を生み出す』ため

プラトンは『理想の国家』をつくろうと、それを追い求める哲学者のような思想を持った王に相應しい人材を自らの手で生み出すそうと考えて『アカデメイア』という学校をつくった。

【デューイ】

アメリカの哲学者、教育学者。[プラグマティズム](#)(実用主義、道具主義、実際主義)を大成したことで知られる。主著『学校と社会』『哲学の改造』『人間性と行為』『民主主義と教育』。

人間の生活や行動は問題解決の探究の場であり、知識や概念はそのための手段である。
哲学的真理とは普遍的価値ではなく、幸福や利益を得るための道具である。

問 6

次の文は、教育職員免許状に関する記述である。（ A ）～（ C ）にあてはまる語句を【語群】から選択した場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

教育職員の免許状には、大学や短期大学等で教職課程の単位を満たしたのちに都道府県教育委員会に申請して得ることができる（ A ）免許状、社会的経験を有する者に教育職員検定を経て授与される（ B ）免許状、そして（ A ）免許状を有する者を採用することができない場合に限り、教育職員検定を経て授与される（ C ）免許状がある。

【語群】

ア	代用	イ	特任	ウ	臨時	エ	特別	オ	一般	カ	普通
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

（組み合わせ）		A	B	C
	1	オ	イ	ア
	2	オ	イ	ウ
	3	オ	エ	ア
	4	カ	エ	ア
	5	カ	エ	ウ

教員免許状 . . . 普通免許状、特別免許状、臨時免許状がある。

教員免許状というと通常は普通免許状のことを指す。

特別免許状 . . . 各都道府県内のみで有効で、有効期間も10年である。

社会人経験のある者が教職員検定を経て授与される免許状である。

臨時免許状 . . . 各都道府県のみで有効で、有効期間は3年である。

また、代用免許状、特任免許状、一般免許状というものはない。

教育職員免許状（きょういくしよくいんめんきょじょう）

就学前教育・初等教育・中等教育などにかかわる教育職員に就くための資格要件とされている、教育職員免許法に基づく免許状のことである。「教員免許」「免状」「教免」「教状」などと略して呼ばれることがある。

現代の日本においては、学校教員の職に必要な免許状のみがあり、学校教員の免許状は、**教員免許状**（きょういんめんきょじょう）とも呼ばれる。**教員免許**（きょういんめんきょ）と略称することもある

普通免許状の中にも、

専修免許状（大学院修了相当）

一種免許状（大学卒業相当）

二種免許状（短期大学卒業相当）の3つの区分があり

指導可能な範囲に違いはありません。

問 7

平成25 年 6 月に閣議決定された「第 2 期 教育振興基本計画」では、学校における I C T
(Information and Communication Technology) の活用を取り上げている。次の文のうち、
適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A.多様で大量の情報を収集、整理・分析することは容易だが、結果をまとめ、表現するには適さない。
- B.時間や空間を問わずに、音声・画像・データ等を蓄積・送受信でき、時間的・空間的制約を超える。
- C.距離に関わりなく相互に情報の発信・受信のやりとりができるという、双方向性を有する。
- D.情報管理が容易なためセキュリティ上の不安はなく、トラブルが発生しにくい。

回答

3

解説

A-×

ICTを活用することで、大量の情報を収集、整理、分析し、結果をまとめグラフなどで表現することができる。

B-○ 記述通りである。

時間や空間を問わずに、音声・画像・データ等を蓄積・送受信でき、時間的・空間的制約を超える。

C-○ 記述通りである。

距離に関わりなく相互に情報の発信・受信のやりとりができるという、双方向性を有する。

D-×

情報漏洩など、セキュリティ上のトラブルには十分な注意が必要である。

問 8

次の文は、文部科学省による「教育指標の国際比較」（平成25（2013）年版）に示されたある国の学校制度についての記述である。どの国の記述か、正しいものを一つ選びなさい。

就学前教育について、幼稚園は満3歳からの子どもを受け入れる機関であり、保育所は2歳以下の子どもを受け入れている。

初等教育は、基礎学校において4年間（一部の州は6年間）行われる。

中等教育は、生徒の能力・適性に応じて、ハウプトシューレ（卒業後に就職して職業訓練を受ける者が主として進む。5年制）、実科学校（卒業後に職業教育学校に進む者や中級の職につく者が主として進む。6年制）、ギムナジウム（大学進学希望者が主として進む。8年制又は9年制）が設けられている。

1. イタリア
2. ドイツ
3. スウェーデン
4. デンマーク
5. オランダ

ドイツの学校制度の記述です。

「ハウプトシューレ」や「ギムナジウム」「初等教育4年」といったキーワードから「ドイツ」と判断します。

海外の初等教育の年数について…

イタリアは、5年

スウェーデンは、6年

デンマークは、9年

オランダは、8年

ハウプトシューレ

（卒業後に就職して職業訓練を受ける者が主として進む。
5年制）

実科学校

（卒業後に職業教育学校に進む者や中級の職につく
者が主として進む。6年制）

ギムナジウム

（大学進学希望者が主として進む。
8年制又は9年制）

問 9

次の文のうち、「経験カリキュラム」の説明として適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A. 学ぶ内容をそれぞれの分野に分けて系統的に教えるように編成している。
- B. 教科ごとに時間割が決められ、学年ごとに習得すべき内容を編成している。
- C. 学習者の活動や体験を中心としながら学びを進めていくように編成している。
- D. 子どもの興味関心とのずれが生じやすく、学習意欲を持続しづらい。

(組み合わせ)	A	B	C	D
1	○	○	×	○
2	○	×	○	×
3	×	○	×	○
4	×	○	×	×
5	×	×	○	×

回答

5

解説

- A-× 記述は教科カリキュラムの説明である。
- B-× 記述は教科カリキュラムの説明である。
- C-○ 記述通りである。
- D-× 記述は教科カリキュラムの説明である。

経験カリキュラム

経験学習理論に立脚して構成されたカリキュラム。系統的な教科カリキュラムに対し、児童、生徒の実生活における興味や問題を基礎とし、具体的な問題解決の手段として活用するなかで知識や技能を習得させることをねらいとする。その意味で生活カリキュラムともいわれる。

1920年代のアメリカの進歩主義教育運動のなかで発達した。

日本では第2次世界大戦後の教育改革において戦前の画一的な教師中心の教育に対する反省もこめて導入され、一時全国的に普及したが、やがて基礎学力の低下が問題にされるとともに急速に衰えていった

教科カリキュラム

経験カリキュラムと対比される現代カリキュラムの二大類型の一つ。

カリキュラムの基本とされる。教育の本質を、知的・技術的文化遺産の伝達とみる教育観に立脚するもので、学問の体系を基礎として構成される客観的な知識、技術の系統的な学習を目標としている。したがって、教授方法ないし教授過程は、ややもすれば教師による教授が中心となり、暗記の重視など生徒が受動的になる教え込み、詰め込みに流れやすく、生徒の積極的な活動が抑制される欠点をもっている。

第2次世界大戦後、経験カリキュラムが導入され、広く普及したが、生徒の経験、活動を強調するあまり、知識の系統性が弱まり、学力低下論争を経て教科カリキュラムの再評価が行われ、学問を中心とするカリキュラム論や教科構造論などが登場するにいたった。

問 1 0 次の文は、中央教育審議会答申「新しい時代における教養教育の在り方について」（平成14 年2 月）の一部である。（ A ）～（ C ）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

核家族化、少子化、都市化などが進行し、家族の在り方が大きく変わり、また、地域における地縁的なつながりが希薄化する中で、家庭の教育力や地域社会が従来持っていた教育力が低下してきている。従来は家族や他人との日常のかかわりの中で自然にはぐくまれてきた子どもたちの（ A ）や規範意識が不足がちになっており、このことが学級崩壊、弱いものに対するいじめや暴力行為などの問題行動の一因とも言われている。

これらの状況に対し、（ B ）の支援や地域における青少年教育の充実を図る観点から様々な施策が講じられてきたが、現時点では十分な成果があがっているとは言い難い。（中略）

児童生徒の現状を見ると、数学や理科が好きであるとか、将来これらに関する職業に就きたいと思う者の割合が国際的に低い水準になっているなど、自ら進んで学ぶ意欲や、学ぶことと将来の生き方とを結び付けて考えようとする姿勢に欠ける面が見られるようになった。

このことの背景には、我が国の教育が、形式的な平等を重視する余り、（ C ）になりがちで、一人一人の多様な個性や能力の伸長という点に必ずしも十分に意を用いてこなかったこと、自ら学び、自ら考える力や、豊かな人間性をはぐくむ教育がおろそかになってきたことなどがある。

（組み合わせ）	A	B	C
1	積極性	家庭教育	集団主義的なもの
2	社会性	学校教育	到達水準を厳密化するもの
3	社会性	家庭教育	到達水準を厳密化するもの
4	積極性	学校教育	画一的なもの
5	社会性	家庭教育	画一的なもの

中央教育審議会答申「新しい時代における教養教育の在り方について」 第3章 第1節（1）

核家族化、少子化、都市化などが進行し、家族の在り方が大きく変わり、また、地域における地縁的なつながりが希薄化する中で、**家庭の教育力や地域社会が従来持っていた教育力が低下**してきている。従来は家族や他人との日常のかかわりの中で自然にはぐくまれてきた子どもたちの**（A. 社会性）や規範意識が不足がち**になっており、このことが学級崩壊、弱いものに対するいじめや暴力行為などの問題行動の一因とも言われている。

これらの状況に対し、**（B. 家庭教育）の支援や地域における青少年教育の充実**を図る観点から様々な施策が講じられてきたが、現時点では十分な成果があがっているとは言い難い。（中略）

児童生徒の現状を見ると、数学や理科が好きであるとか、将来これらに関する職業に就きたいと思う者の割合が**国際的に低い水準**になっているなど、**自ら進んで学ぶ意欲**や、学ぶことと**将来の生き方**とを結び付けて考えようとする姿勢に欠ける面が見られるようになった。

このことの背景には、**我が国の教育が、形式的な平等を重視する余り、（C. 画一的なもの）になりがちで、一人一人の多様な個性や能力の伸長という点に必ずしも十分に意を用いてこなかったこと、自ら学び、**自ら考える力や、豊かな人間性をはぐくむ教育がおろそか**になってきたことなどがある。**